

内閣府 総合知ワークショップ@神戸大学

2023年10月6日(金)
15:00~18:05

(ハイブリッド開催) 神戸大学 六甲台第2キャンパス
百年記念館 六甲ホール

オンライン ウェビナー配信
参加費無料

お申し込みフォーム:
<https://forms.gle/kjTAssHKjRzy79Qh9>



15:00 開会のご挨拶 神戸大学 学長 藤澤 正人

15:05 ご挨拶 内閣府

『総合知』の基本的考え方及び戦略的に推進する方策 中間とりまとめについて

15:35 総合知関連事業の取り組み事例紹介

医学×工学で進める医療機器創成

● 医学研究科/工学研究科・教授、未来医工学研究開発センター・副センター長 向井 敏司

医工連携研究により、これまでに数多くの低侵襲治療用材料を開発している。4月に新設された医療創成工学専攻で教鞭を取ると共に未来医工学研究開発センターの副センター長を務める。

医療創成工学専攻では、医療現場をニーズ抽出の場とすることで、真に必要なとされる医療機器開発のための環境を創出する。また、複数の学問領域から集まった学生が医療機器開発の課題について意見交換し、総合知の形成に繋げる。これらの活動や関連企業との共同研究を通じて、革新的医療機器やシステムの社会実装を目指している。



創発的研究支援事業での研究を通じた総合知への寄与の一端について

● 工学研究科 准教授 日出 問 り

破壊的イノベーションにつながるシーズの創出を目指すことが期待できる有能な若手に場を与える本事業は岸田内閣のイノベーション人材の育成強化を目指すものである。講演者は本研究で、高分子や界面活性剤を含む溶液が示す、相転移的、時間発展的な流動の学理を明らかにして、この非線形・非平衡な流動現象を利用し、時空間を制御した、高効率・省エネルギーの全く新しい化学プロセスの創成を目指している。本日はこの研究の一端と創発事業の研究者の間で総合知の発揮を期待する活動について話題提供する。



エコロジカルシステムを捉える総合知：孤独・孤立を生まない社会とは

● ウェルビーイング先端研究センター・センター長、人間発達環境学研究科/国際人間科学部・教授 片桐 恵子

社会老年学、ウェルビーイングを専門とし、学際的・国際的なプロジェクトの牽引経験を有し、2022年10月に設立されたウェルビーイング先端研究センターではセンター長を務める。JST 社会技術開発研究開発センター (RISTEX) の事業「SOLVE for SDGs 社会的孤立枠」にて、都市集合住宅高齢者の社会的孤立を予防する持続可能なコミュニティ構築を目指し、心理学、健康科学、情報通信などの研究者や、企業、自治体等との連携による総合知の体制で取り組んできたプロジェクトについて講演する。



16:20 学内の異分野共創事業の紹介

- 神戸大学 副学長 喜多 隆
- バリュースクール 准教授 鶴田 宏樹
- 学術研究推進機構 政策研究職員 平田 充宏

16:50 — 休憩 —

17:00 総合知に関する質疑応答・総合討論 司会: 内閣府

18:00 閉会のご挨拶 神戸大学 理事 河端 俊典

18:05 閉会・アンケート依頼

主催：神戸大学 学術研究推進機構、内閣府

問い合わせ窓口：神戸大学 学術研究推進室 寺本、亀高 gksh-ura@research.kobe-u.ac.jp

https://www.kobe-u.ac.jp/NEWS/event/2023_10_06_01.html

